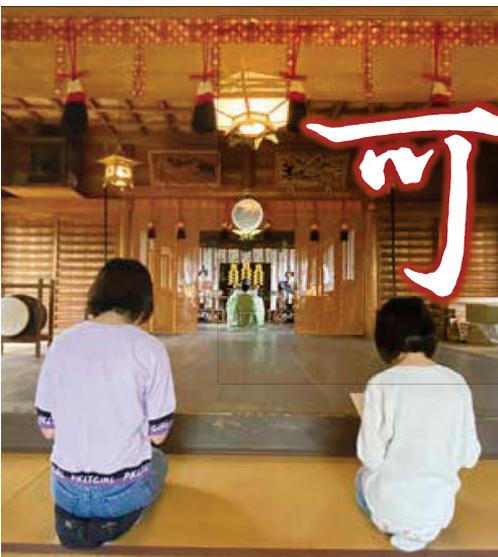


可加義



富山県神道青年会

新型コロナウイルス感染症早期終息祈願祭
小矢部市水島 水島神明宮(上段左側)
小矢部市芹川 皇大神宮奉斎所(中段左側)
東日本大震災復興祈願祭並びに物故者慰霊祭
富山市新屋 廣田神社(上中段右側・下段)

vol.49



昨年、健康維持と運動不足解消のためロードバイクを購入した。近場の用事を自転車で行けばガソリン代の節約と多少の運動になるだろう程度で始めたつもりが、週四、五のペースで朝方二〇〜三〇キロ走り、時々、遠征と称し道中のグルメを楽しみながら県内をサイクリングするようになった。

いつも車で通る道も違った景色に見え、車で通れない細道も



会長

林 貞文

(多久比禮志神社 禰宜)

自転車であれば行ってみようかと冒険心をくすぐられ、猿や猪、獣の恐怖と闘いながら周辺を散策し、自然の恐怖を感じながらもその偉大さや豊かさに感動した。氏神様を大事にしようといながらも、まだまだ知らない地元がたくさんあったことを実感し、氏子崇敬者の安寧を祈るためにも、「地域をもっと知らねばならぬ」と強く思ったサイクリスト神主である。

さて、そんな私も青年会十五年目で会長に就任となった。青年会活動において(神社庁や支部の活動含め)楽しいことや辛いことをたくさん経験させていだいたが、社務に活かせるものもあれば、そうでないものもあった。利益になることはやっても一見してそうでないもの、

嫌なことはやりたがらないのが人間の常であると思う。

しかし、いざ飛び込んでみるとあっけなく終わるものである。個人的な一例だが、講演会などで、空いている席に出席者を誘導する役目を若手神職が担うことが多く、最初は声を出すのも恥ずかしく立っているだけだったが先輩の動きを見て、回数を重ねることに慣れていき「上手にできたな」と自分の中で誇らしくなった。他にも多々あるわけだが、他の人からすると些細なことや苦手だと思うことも乗り越えることが自信となった。当時は無駄だと思っていたことも今の自分を構成する要素となっているのは間違いない。

今期は従来の委員会組織がなく、任期中、役員一人一人に最低一つの事業計画を立ててもらう。そのため負担をかけるが、活動を進める中で少しでも何かしらの手応えを感じてもらい、自身の成長に繋がってくれば良いと思う。また、ウェブも使

いながら活動回数を増やし、全会員がどこかの事業に出席できるように調べ、活動風景をいつも以上にホームページやSNSで発信し、参加が難しい会員にも少しでも会の雰囲気や伝わるよう広報していく。

それぞれが育った環境、立場、考え方も違っているのが共通の利益を生み出すことはなかなか難しいが、会員みんなの気持ちや希望を見出せる会となるように二年間アシストしたい。当面の個人的目標は一日二〇〇キロ走破である!!

※アシスト：自転車競技においてチームやエースを勝たせるために働くポジションのこと



今年度事業「大祓」(於:神通川)

令和三年度 活動方針

神道は、時代と共に様相を変えながら長きに渡り生成発展し、今も尚生きています。すなわち、私達は神話の中に存在しているといえるでしょう。それは、天神が伊弉諾命伊弉冉命二柱の神に国産みを命じられ、是の漂える国をつくり固め成した「修理固成」の精神が受け継がれていることに現れています。

一昨年、第百二十六代天皇陛下が御即位遊ばされ、日本の歴史に新たな一頁が刻まれたことは記憶に新しく、この歴史は天地と共に悠久の理であり、神代より始まる国造りが永久に続くことを意味してきます。私達は生を受けたその時代時代に平和な世を祈り、次世代がより豊かに暮らせるよう禱を繋いできました。今を生きる我々神職も、神様・氏子と手をとり合い、神様も私達も日々感じる幸せをその禱に想いを込めて、希望のある未来とすべく道を作る必要があります。その道とは、自身が奉仕する神社・地域の興隆に携わることにも他なりません。

昨今は、生活様式の変化に伴い便利で住みやすい社会になった反面、昔ながらの習わしが失われ、伝統文化を重んじる我々神職もその波に飲み込まれつつあります。私達はそれに固執するあまり、変化に抗わなければいけないと思ひ込んでいます。しかし、時代の価値観に合わせてきたからこそ「神社」は、氏子崇敬者の守り神として今日に至るまで我が故郷に鎮座し、それが続くことを誰もが望んでいます。

その為には、自身の成長が不可欠であり、教学や祭式などの神職的素養の必修は当然のことながら、より深みを持たせるためにも様々な活動に臨み、知らない世界を知ること人間味のある「おらっちゃとこの神主さん」となり、それが斯界発展につながるものと信じ「挑戦」を主題とし二年間取り組みます。

（挑む）
閉塞感を感じる神界の変革期がこの令和の時代だと確信している。手を挙げ挑戦すること、自らの手で切り開く覚悟が吉兆になると信じ、会則「神社神道の興隆」につながる活動を考える。

◆今期は委員会を設けないため、委員長・次長の職がなく、かわりに役員それぞれが一つの事業を企画する。どのような活動であれ企画立案し、役員会で意見を述べ実行する。そして、報告書を作成し保存するまでを一連の事業とする。

◆神宮大麻増頒布は議論されるが、例祭の参列者や御祈願の増やし方、総代との関わり方、護持運営方法など各社事情は違うが話し合う機会がない。会員同士が卒業後も相互扶助できる良い関係を築くためにも相談できる場とする。

北陸神道青年協議会研修会主管
昨年度開催予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から今年度開催となった。どのような状況でも行えるよう開催形式を模索する。

中央研修会への助勢
新潟県が主管となって開催するため、北陸の一員として積極的に協力する。

令和三年度 役員

会長	林 貞文
副会長	石本 喜子
副会長	田中 天美
副会長	野上 裕樹
監事	嵯峨 芳紘
監事	松本 正紀
理事	林 郁力
理事	長岡 洋平
理事	魚岸 一弥
理事	神道青年全国協議会 神宮啓発委員 平岡 晶太
理事	若宮 萌
理事	大伴 泰貴
事務局長	高尾 佳成
監査役	大峯 宜之

令和三年度より監査役を設け、この度ご卒業なさいました大峯宜之先輩に、ご就任頂きました。

令和三年度事業内容

開催予定事業

- 祭式衣紋勉強会
大祓
- 社家系図調査
先祖と系譜を辿る
- 日本書紀を読む
崇神天皇・応神天皇・雄略天皇・
持統天皇の御代を中心に
- 三分間スピーチ
おらっちゃんの特技
- スポーツ大会
時代にあった神社データベースシステムの
作成とその広報
- オンライン飲み会
今宵は神主になった理由
を語らんまいけ
- 神社シネマ
大國の宗教概観及び昨今の動向
- オンライン教養研修会
・北陸神道青年協議会研修会（主管富山県）
・神道青年全国協議会中央研修会（主管新潟県）

※新型コロナウイルス感染症の影響により事業が一部変更される場合があります。



オンライン飲み会



祭式衣紋勉強会

今年度開催事業

新型コロナウイルス感染症が流行し一年が経過しました。会務運営については、少しずつではありますが時節に応じて実施できるようになりました。昨年は書面にて略式となった総会ですが、本年は感染症対策を施し、オンライン環境を整備することで射水神社において開催させていただくことができました。

五月以降は、オンラインを通して事業を実施しています。

まず、オンライン研修会として横越照正先生（熊野神社宮司）から神葬祭の実務に関する事、松尾樹先生（八坂神社宮司）から神職としての地域貢献活動等についてご講演いただきました。「オンライン飲み会」では一年振りに会員が交流を深め「日本書紀を読む」ではオンラインを通して、会員相互と知見を深め合っています。

また、実際に会員が出席して行う「祭式衣紋勉強会」も感染症対策を施した上で開催しております。感染症の拡大を防ぎつつ、時流に応じた活動を一步一歩進めてまいりたいと思います。



オンライン研修会

北陸神道青年協議会研修会

七月八日、北陸神道青年協議会研修会（主催 北陸神道青年協議会 主管 富山県神道青年会）が富山県民会館で開催されました。



本来は昨年開催の予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響により、本年に延期されました。今回はオンラインも交えた様式での研修会となり、神道青年全国協議会の小林会長はじめ北陸の青年神職四十二名（オンライン出席者含）にご出席いただきました。

研修会は、主題を「生きる」とし、災害時の対応や迅速且つ効率的な支援方法を学ぶことを目的に開催され、講師として佐伯邦夫先生（NPO法人富山県防災士会理事長）より「災害に備えて」「マイ・タイムラインを作ろう」の二講にわたってご講演いただきました。

マイ・タイムラインとは、災害時の事態の展開をシナリオとして、とるべき行動をシュミレーションする訓練のことで、参加者各自が配布された資料をもとに災害発生が見込まれた時から避難完了までのような行動をとるか、先生のご指導のもと各会員の環境に応じたタイムラインを作成しました。

神道青年全国協議会報告

前神道青年全国協議会理事

長谷川 宏幸 (高瀬神社 禰直)

平成二十五年、最初で最後の覚悟で臨んだ神道青年全国協議会の役員でしたが、気が付けば三期六年の出向となりました。

第六十二回神宮式年遷宮奉祝、創立六十五周年記念事業に携わった南坊城期(平成二十五～二十六年度・総務局員)、大東亜戦争終結七十年、神武天皇二千六百年事業を行った長友期(平成二十七～二十八年度・広報委員長)、その後、役員任期も終わり卒業の期を迎える平成三十一年正月。南坊城期から苦業を共にした金田新会長より、「会長に立つと決意してから長谷川君を呼び戻すと決めていた」と声を掛けられ、金田期(令和元～二年度・副議長・広報委員)で指名理事として復帰しました。金田期一年目の平成三十一・令和元年度は天皇陛下御即位奉祝、そして神道青年全国協議会創立七十周年と、充実した一年となりました。委員会は長友期より続いて広報委員会に加え、新たに委員長経験者で組織された「組織検討会議」にも所属し、未来を見据えた会則・会議・事業の在り方等を検討、提言を致しました。

令和二年度は新型コロナウイルス感染拡大により苦難の連続でしたが、金田会長の

リーダーシップと役員の間結により難局を乗り越える事が出来ました。まだまだ感染症終息が見えない中にありますが、任期中に学んだ経験を生かし、斯界発展の為に尽力して参ります。

前神道青年全国協議会 神宮啓発委員

神宮啓発委員会出向を終えて

平尾 旨穂 (日枝神社 権禰直)

二年間神青協神宮啓発委員会に出向させて頂きました。

一年目は「巫女のための神宮研修会」に向けて、準備を進めました。しかし新型コロナウイルス感染症が全国に広がり、団体での行動や遠方からの移動が難しくなり、中止となりました。各地区の委員や神社関係者、巫女からも開催の要望があり開催したかったのですが、中止になり大変残念でした。

二年目は、「全国神宮啓発活動意識調査」に力を入れ、各地の神青会員の神宮啓発活動のアンケート調査をしました。各地には、他の地域の神職も参考にすべき教化活動が多くありました。神青協ホームページの「会員向けサイト」に掲載されており、まだご覧になっていない方はぜひご覧になり、各地の教化活動や特色を知って

頂ければ幸いです。

今回の出向で勉強させて頂いたことは、今後の教化活動に生かしていきたいと思えます。また斯界の神宮啓発活動がさらに活発になり、次期神宮式年遷宮に向けての機運を高めていくことができればと思います。二年間ありがとうございました。

神道青年全国協議会 神宮啓発委員

神宮啓発委員会あたつて

平岡 晶太 (廣田神社 禰直)

今期より神宮啓発委員会に出向致します。平岡晶太と申します。

私は学生時代、四年間伊勢に住み神宮を身近に感じる生活を送ってまいりました。神職となったあとも神宮に対して強い思いがあり、様々な場面で一般の方そして神職の方が神宮をどう捉えているのかについて、都度伺っておりました。今期神宮啓発委員会は上野委員長の下、各委員が様々な事業提案を行い啓発活動につなげるべく活動しています。神道青年全国協議会に直接携わるのは初めてになりますので大変緊張しておりますが、多くの方から伺った神宮観を参考に、より価値のある事業を提案・実現出来るよう邁進していく所存です。

コロナ禍の神道青年会運営について

前事務局長

平岡 晶太 (廣田神社 禰直)

昨年始まった新型コロナウイルス感染症の感染拡大は会の運営に大きな影響を与えました。昨年度初頭には、いまだ新型コロナウイルスの危険性と流行期間の予測がつかず、応急処置的に事業開催の是非と会議方法を模索することになりました。当初会議はメールにて行うこととし、事務局にて各役員からのメールを総



オンライン出席者への対応

合し再度送付することで、協議・審議事項について検討するという手法がとられました。メール会議は新しい枠組みが不要なため導入が容易である反面、意見の集約と検討には大変な日数を要し、事業内容の詳細を検討するのには不向きであり、積極的な議論はほぼ不可能な形式でした。

会議進行の効率化の為、夏頃よりウェブ会議を導入しました。ウェブ会議は枠組みの構築と参加者の慣れに手間がかかりますが、使いこなせば集会での会議と遜色なく進行できることが分かり、現在も活用しています。会議内容の収録、資料の提示説明についてはウェブ会議の方が有効な点もあり、コロナ禍が収まったのちも上手く活用することで効果的な会務運営を図れると考えます。本年四月に行われた第五十五回定例総会は、集会とウェブのハイブ

リッド形式で開催致しました。設えの上では大変なところが多いこの形式ですが、コロナ禍に関わらず様々な可能性を感じる会議形式でした。

遠方に在籍する会員だけでなく、他の単位会との会議でも有効に活用することが出来ます。本年五月に富山県で行われた北陸神道青年協議会理事会でもこの形式を用い、七月開催の北陸神道青年協議会研修会においても活用致しました。

昨年度は初めての出来事に対応が遅れ、事務局長として会員の皆さまに大変ご迷惑をお掛け致しましたが、勉強になる経験も多くあり、有事の際には少しでも早く、考え方を根本的に見直すことが重要であると痛感しました。早い段階での対応は、より有意義な会議・事業の実現に直結します。未だコロナ禍は収まっておりませんが、昨年の経験を

生かし今期の会運営をサポート出来るよう全力を尽くします。



第五十五回 定例総会 (於: 射水神社)



長谷川会長 (当時) 挨拶

新型コロナウイルス感染症
早期終息祈願祭

全国がコロナ禍で最初の緊急事態宣言下にあった令和二年五月六日、神道青年全国協議会主催のもと、全国の青年神職が「新型コロナウイルス感染症早期終息祈願祭」を一齐に斎行し、県内でも当会会員が奉仕する各社で祈願祭を行いました。

祭典には会員のご家族様はじめ、様々な方がご参列され、ともに一日も早い感染症の事態終息と病に臥せっておられる方々の回復を祈念致しました。



於：射水神社

東日本大震災並びに物故者
慰霊祭

東日本大震災より十年を迎えた令和三年三月十一日、「東日本大震災復興祈願祭並びに物故者慰霊祭」を富山市の廣田神社で斎行しました。

祭典当日には、福島県神道青年会の皆様心が込めて育てられた神饌米をはじめ、宮城県石巻市のお酒（墨廻江酒造「酒のみ乃酒」）と、岩手県大船渡市のお菓子（さითう製菓「かもめの玉子」）をお供えし、被災地の復興と犠牲になられた方々の御霊の安らかならんことを祈念しました。



於：廣田神社

- 日本伝統建築技術保存会 正会員 ●世界遺産・国宝・文化財修理修復
- 神社仏閣建築設計施工 ●住宅・一般建築設計施工 ●総合建設業

越中宮大工  森田建設株式会社

〒932-0821 富山県小矢部市鷺島175番地

TEL (0766) 67-0069 FAX (0766) 67-2250

info@morita156.com URL http://www.morita156.com

井

宮内庁・神宮司庁・神社本庁 御用達

筒

IZUTSU

●東京店
160-0008
東京都新宿区四谷
三栄町十四番地三二
Tel 0120-863-522

●本社
601-8347
京都市南区吉祥院
観音堂南町七番地一
Tel 0120-075-980
Fax 0120-075-970
Mail izutsu4@iz2.co.jp
Web shouokuten.izutsu.co.jp



井筒装束店

SINCE 1705

京 装束・調度・御神輿・雅楽器・舞楽衣装・授与品・稚児衣裳 都

令和二年 度 活 動 報 告

研修企画委員会

委員長 田中 天美

(射水神社 権禰直)

「コロナ禍」と、たった四字で表記される新型コロナウイルス感染症の猛威に翻弄されながら、百年に一度とも言われる国難、世界的混乱の中、我々神職が為すべきことを問い質す一年だったように感じます。

北陸神道青年協議会研修会の中止・延期だけでなく、八年ぶりに企画した「禊錬成研修会」や、伝統行事「寒中禊」さえも中止を余儀なくされたことは、研修を担当する委員会として非常に残念であり、不甲斐なともあります。

それでも一度目の緊急事態宣言発出の翌月には、「日本書紀勉強会」の趣旨変更をいち早く決断

し、会員夫々がコロナ禍へ立ち向かった祭典の記録を纏められたことは成果の一つです。そして、困難な時にこそ、祭祀の厳修という根本たる精神のもと、「祭り」を奉仕することが我々神職の為すべきことと考えます。

教化広報委員会

委員長 魚岸 一弥

(井波八幡宮 権禰直)

当初、誰もが予想できなかった新型コロナウイルス感染症の影響により、世間一般の活動のみならず、当会の活動も大きく制限された一年となりました。制限下、人と人が交わった教化広報活動が難しくなる中、例年発行している会報『可加美』をこれまでの読者だけでなく、献穀田をお世話いた

いた奉耕者はじめ水島地区の方の配布することで、例年よりも幅広い広報活動を行いました。紙面も「献穀田」に特化させることで、同地区の方に改めて「献穀田」について理解を深めていただくことができました。

また、SNSにて『日本書紀』と県内神社を関連させた記事を発信し、閲覧いただいた皆様に周知すると共に、コロナ禍でも実践できる教化活動の一つの例を示すことができました。ホームページも時代にあった様式に更新し、会員が管理・運営できるように致しました。多数の会員が、管理・運営に携われるようになったことにより、ホームページが今後益々充実できる土台を作ることができました。

神祭具 授与品 記念品 奉製



株式会社

神 路 社

本 社 〒516-8611

三重県 伊勢市 岩瀬2丁目5番29号 (私書函第26号)
 電話番号 0596-24-5858 FAX 0596-24-5110
 IP電話 050-3536-5273
 E-mail info@kamijisya.co.jp

神 苑 (東日本営業所) 〒150-0013

東京都 渋谷区 恵比寿1丁目26番14号 ACTビル4階
 電話番号 03-3280-6720 FAX 03-3280-6721
 IP電話 050-3539-3432
 E-mail info-tokyo@kamijisya.co.jp

URL <http://www.kamijisya.co.jp>

ホームページ更新！



リニューアルホームページ
URL <https://toyama-shinsei.net/>

当会のホームページをリニューアルしました。平成十二年のホームページ公開以来、種々更新されてきましたが、今回は、「フェイスブック」や「インスタグラム」等を追加で掲載し、当会の活動を随時ホームページでご紹介できるように致しました。その他にもこれからコンテンツを充実させてまいりますので、一度ご覧ください。



URL <https://bit.ly/3z01ByS>



インスタグラム
URL https://www.instagram.com/toyama_shinsei/

新たに当会のインスタグラムを開設しました。富山県はインスタグラムの利用率が全国一位と言われる程、多くの方が投稿しています。当会でもこれから多くの投稿をしてまいりますので、ご期待ください。

インスタグラムも開始！

宮内庁御用達・京都百年老舗

御神職御装束
神祭禮調度品
授与品

有限会社 竹 重



〒600-832 京都府京都市下京区西洞院花屋町上る東側町510

TEL 075-371-0394 FAX 075-341-6966 フリーダイヤル 0120-37-0394

水に強い一体胴抜形
最新の設備と最高級の技術で一步先行く

山岡石材店

本店営業部・本社工場 高岡市福岡町下老子 7 3 3
tel:0766-64-3051 fax:0766-64-5334
URL:http://www.yamaoka-sekizai.co.jp

卒業にあたって



富山縣護國神社
権禰宜 二宮

渉

平成二十年より十三年間在籍をさせていただきました。入会当初は奉務神社の社務を覚える事に精一杯で、会の活動が少し重荷に感じてをりました。しかし、今振り返りますと、卒業された先輩方に沢山の学や気付きを与えていただけました事は、私にとつての財産になつてをります。この歴史ある神道青年会は青年だからこそ失敗を恐れずに様々事業を行へる会であります。現在諸事情により参加が叶はない会員もをられるとは思ひますが少し無理をして参加いただければと思ひます。なぜなら、奉務神社で新たな事業を行ふ



富山縣護國神社
権禰宜 大峯 宜之

時にこの会で学んだ事が役に立つからです。それは事業の趣意書や予算書の作り方、事業の手法などを学べるからであります。また、同じ青年神職としての神社を護持運営していく上での苦労や悩みを相談したり、喜びを共有できるからであります。どうかこの青年期である方々の熱き情熱をもつて活動していただき、今後も会員一人ひとりが実り多き会でありますことをご祈念申上げ卒業の挨拶といたします。皆様ありがたうございました。

この度、令和三年度の総会をもちまして、この富山県神道青年会

を卒業することとなりました。この間、月々の研修会はもとより、周年事業や復興支援活動など様々な経験をさせていただき、その中で多くの出会ひもありました。その時間は自分にとってかけがへのない貴重なものであったと、今になってしみじみと思へてくるのであります。

近年は新型コロナウイルス感染症の影響により、会務も従来通りに実施するのは難しい状況ではありますが、林貞文新会長のもと会員一同力を合はせ、この富山県神道青年会を盛り上げていただければと思ひます。

結びに、今までお世話になりました皆様に感謝を申し上げ、卒業にあたっての挨拶とさせていただきます。

創業 明治以前



各種御神符・守札 その他授与品全般

湊御神符奉製所

株式会社 湊

伊勢市神宮会館前 (〒516-0025)

TEL(0596)22-2442(代表) FAX(0596)28-8445
info@ise-minato.co.jp http://www.ise-minato.co.jp

各種授与品奉製

金欄 錦守 錦袋 木札 紙札 ステッカー 絵馬 熊手
金属製守 樹脂製守 その他各種授与品記念品

株式会社

三愛工芸

〒311-4143

茨城県水戸市大塚町字谷津1761番16

電話 水戸(029)251-2051(代) FAX 水戸(029)253-5844

代表メールアドレス/sanaikougei@movie.ocn.ne.jp

卒業にあたって



神明宮
禰宜 井頭 士彦

この度、神道青年会の卒業を迎えました。

私が会で学ばせていただいたのは、温かい心と気遣いです。普段子供と接する仕事に就いておりますが、「二人組やグループになる時は、ひとりの人をつくってはいけないよ」「自分から笑顔で挨拶するんだよ」と口癖のように言っているものの、自分自身、いつもそれができているわけではありません。

しかし、会の方々は、顔を出すことが少なかった私に、いつも気さくに声をかけて下さいました。会の活動に積極的に取り組んでいる人物のみならず、決してそうではなかった私にも、同胞として温

かく接して下さいました方々から、私は人としてあるべき姿を学びました。神職として、様々な氏子への接し方に生かしていきたいと思っております。

最後に、富山県神道青年会のお一層の充実と発展をお祈りして卒業の言葉と代えさせていただきます。ありがとうございます。



日宮神社
宮司 奥田 直文

二十歳代のなかばに神道青年会に参加してからも十数年が経つたことに驚いています。

青年会に参加したきっかけは、伏木神社の尾崎定秀宮司に青年会主催のソフトボール大会に誘われたことがきっかけでした。そのころは日枝神社の平尾賢さんが会長

で活動も多く「なんて体育会系の団体なんだ」と、文化系出身の私は驚愕したのを覚えています。富山県神道青年会に参加して一六会・寒中禊・祭式講習・レクリエーションなど様々な体験ができました。また神職の人たちと交流がなかった私にとって県内の若手神職の人たちと知り合うことができて本当に感謝しています。思えば飲み会によく参加していたことを思い出しました。高校教員に採用されてからはなかなか参加することが難しくなりましたが富山県神道青年会には本当にお世話になりました。長い間ありがとうございました。

授与品奉製

株式会社 三宝社

〒115-0052 東京都北区赤羽北 3-3-14

TEL 03 (3906) 0988

FAX 03 (3906) 2422



本体 **10年**
保証

美しく長持ちする
合織しめ縄



合織しめ縄の製造販売
縄舎屋 なわわせや

〒939-0281 富山県射水市北高木120-1
☎0766-54-0278 ☎0766-50-8578
ホームページはこちら [なわわせや](#) 検索

卒業生ご紹介



比賣神社
宮司 佐伯 貫之

素盞鳴神社
禰宜 佐伯 聡

神社承認・認証手続、役員変更、会社登記、
不動産の売買、贈与、相続、遺言、成年後見手続など、
お気軽に相談ください

宮本司法書士事務所

司法書士 宮本 裕孝
行政書士

〒939-8073 富山市大町 177-7
電話 (076) 421-2162 FAX (076) 411-8611



授与品・記念品御奉製
株式会社 長谷川製作所
代表取締役 長谷川義貢

HASEGAWA
creation with warmth

〒340-0025 埼玉県草加市谷塚仲町466-1
TEL: 048-921-1221 / FAX: 048-921-1515



創業安政3年
株式会社 秋江

〒602-0056
京都市上京区堀川通り上立売下ル北舟橋町835
TEL (075)432-2255 FAX (075)441-8011
URL ● <http://www.akie-net.com>
mail ● office@akie-net.com

御守袋・錦守・朱印帳
木札・紙札・絵馬
キーホルダー・根付
神具・仏具・守矢・土鈴
撤下品・記念品

京都・吉祥院

全国社寺授与品・調度品総合奉産

東和奉産株式会社

金襴錦守 木札 紙札 絵馬 根付 神具 仏具 記念品...

本社

〒601-8348 京都市南区吉祥院般若堂町7
Tel (075) 691-3000 Fax (075) 691-3300
Email info@towahosan.jp
HP <http://www.towahosan.jp/>

北関東営業所

〒319-0323 茨城県水戸市龍淵町2508-16
Tel (029) 297-8077 Fax (029) 297-8076



参る心を大切に



大切なイメージをカタチにします。
オリジナル授与品・記念品

株式会社 晁和ディスプレイ
東京都目黒区目黒本町3-13-10 〒152-0002
TEL: 03-3792-0211 FAX: 03-3792-0925
ホームページ <http://www.kowa-dsp.co.jp/>

営業品目

縁起物入みくじ・金属製守・木札守・紙札守
金襴錦守・各種熊手・守護矢・朱印帳

おもりの奉製

株式会社 阿部

〒323-1104 栃木県栃木市藤岡町藤岡5203-1
TEL (0282) 62-1010(代表)
FAX (0282) 62-2061
<http://www.kk-abe-co.jp>

令和二年度 活動一覽

令和二年

※メール会議の出席者はメール送信者並びに返答を行った者

四月三日 定例総会中止 総会での審議・協議予定事項を書面にて決議

十五日 第一回教化広報委員会 (五名)メール会議

十九日 第一回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十日 第二回役員会 (五名)メール会議

五月六日 新型コロナウイルス感染症早期終息祈願祭一斉奉仕

十二日 北陸神青協第一回理事会 (三名)ウエブ会議(ズーム)

十五日 第二回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十日 第二回教化広報委員会 (五名)メール会議

二十六日 第三回役員会 (十五名)メール会議

七月二日 北陸神青協第一回臨時理事会 (三名)ウエブ会議(ズーム)

十五日 第三回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十七日 第四回役員会 (十四名)メール会議

八月十五日 第三回教化広報委員会 (五名)メール会議

十八日 北陸神青協第二回臨時理事会 (三名)ウエブ会議(ズーム)

二十七日 全国神青協常任委員会 (一名)ウエブ会議(ズーム)

二十八日 第五回役員会 (十名)ウエブ会議(ズーム)

九月十九日 第四回教化広報委員会 (四名)メール会議

二十日 第四回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十三日 第六回役員会 (十一名)ウエブ会議(ズーム)

十月五日 富山縣護國神社終戦七十五周年秋季例大祭唐櫃所役奉仕

八日 富山縣護國神社(富山市磯部町) (二名)富山縣護國神社(富山市磯部町)

二十三日 第五回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十五日 第七回役員会 (十一名)高瀬神社(南砺市高瀬)及びウエブ参加(ズーム)

八月 富山縣護國神社(富山市磯部町) (二名)富山縣護國神社(富山市磯部町)

二十三日 第五回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十五日 第七回役員会 (十一名)高瀬神社(南砺市高瀬)及びウエブ参加(ズーム)

八月 富山縣護國神社(富山市磯部町) (二名)富山縣護國神社(富山市磯部町)

二十三日 第五回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十五日 第七回役員会 (十一名)高瀬神社(南砺市高瀬)及びウエブ参加(ズーム)

八月 富山縣護國神社(富山市磯部町) (二名)富山縣護國神社(富山市磯部町)

二十三日 第五回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十五日 第七回役員会 (十一名)高瀬神社(南砺市高瀬)及びウエブ参加(ズーム)

令和三年

十一月六日 第六回研修企画委員会 (四名)メール会議

十二日 北陸神青協第二回理事会 (二名)ウエブ会議(ズーム)

十六日 第八回役員会 (十一名)多久比禮志神社(富山市塩)及びウエブ参加(ズーム)

十七日 福井県神道青年会創立七十周年記念式典 (一名)ハピリンホール能楽堂(福井県福井市)

一月二十二日 第七回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十三日 第五回教化広報委員会 (五名)メール会議

二十六日 臨時総会 (十名)ウエブ会議(ズーム)

同日 第九回役員会 (十名)ウエブ会議(ズーム)

二月七日 北方領土の日 記念大会 (一名)ボルファートとやま(富山市)

十三日 第六回教化広報委員会 (四名)メール会議

十四日 第八回研修企画委員会 (四名)メール会議

十九日 竹島領土平安祈願祭一斉奉仕各会員奉務神社

同日 第七回教化広報委員会 (四名)メール会議

二十四日 第一回次期役員予定者会議 (十一名)加茂神社(射水市加茂中部)

三月十日 第八回教化広報委員会 (四名)メール会議

十一日 東日本大震災復興祈願祭並物故者慰霊祭 (七名)廣田神社(富山市新屋)

十四日 第九回研修企画委員会 (四名)メール会議

二十日 第十一回役員会 (十三名)射水神社(高岡市古城)

同日 第二回次期役員予定者会議 (十名)射水神社(高岡市古城)

二十九日 監査会 (三名)越中膳所海の神山の神(富山市)以上



自然が好きです。

株式会社 エビスシマダ

初詣、十日戎祭用品 製造卸

〒669-1211 宝塚市大原野字北宮本 11 番地

TEL (0797) 91-0044 FAX (0797) 91-1330

新入会員紹介

(令和三年度定例総会(四月)時点)

高倉 いつか

昭和五十八年二月十六日生
魚津神社
(魚津市中央通り鎮座)

◆趣味／音楽鑑賞・映画鑑賞

◆一言／普段は、会社員をしています。より専門的に父の手伝いが出来ればと思ひ、階位を取得いたしました。一般的な資格と違い、知れば知るほど「なぜ?なに?どうして?」が増えていきます。簡単に手伝えると思つていた頃が微笑ましいです。皆様のご指導ご鞭撻の程よろしくお願ひ申し上げます。



中島 康博
平成元年十二月八日生
日枝神社
(富山市山王町鎮座)

◆趣味／野球観戦

◆一言／この四月より、日枝神社権禰宜を拝命いたしました。愛知県の出身で、神宮にて六年間奉仕し、民間企業にて二年間勤務の後、この富山にご縁をいただきました。何かと至らぬ点もあるかと存じますが、ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願ひいたします。



山森 信人
平成五年六月一日生
高瀬神社
(南砺市高瀬鎮座)

◆趣味／ドライブ

◆一言／神職として足りないところが多々ありますので、劣つているところは補ひ、良いところは伸ばせるように日々努めてゆく所存です。どうか御指導御鞭撻の程、よろしくお願ひ申し上げます。



寺田 清二
平成七年十一月十五日生
宮津八幡宮
(魚津市宮津鎮座)

◆趣味／能楽

◆一言／幼少期に外国に居た事もあり、神社界では見ることも聞くことに初めて知ることが多いです。経験の浅い未熟者で、至らぬ点多々あるかと思ひますが、何卒ご指導ご鞭撻の程、宜しくお願ひ申し上げます。

四名が入会



〈営業品目〉

- 交通安全御守護
- 開運招福鈴
- 文鎮 金盃
- 各種記念品類
- 胸像・レリーフ・铸造類

鈴木徽章工芸株式会社

〒113-0032 東京都文京区弥生2-12-1
TEL 03-3814-1811 FAX 03-3818-8332
E-mail: info@suzuki-kisho.co.jp
http://www.suzuki-kisho.co.jp

各種御守・授与品全般・デザイン制作承ります。

有限会社

にしき
西紀

TEL: 072-810-8133

FAX: 0120-71-8135

FAX 24時間受付

メール: mytom@chive.ocn.ne.jp
〒576-0034 大阪府交野市天野が原町4-1-7



御礼

* 富山県神社庁

富山支部

中新川支部

魚津支部

下新川支部

高岡・新湊支部

射水支部

氷見支部

砺波支部

* 神道政治連盟

富山県本部

* 日 枝 神 社

* 富山縣護國神社

* 雄 山 神 社

* 射 水 神 社

* 高 瀬 神 社

以上、助成金を賜り
厚く御礼申し上げます。

旅は感性

日本海ツアーリスト **LOOK UP エース**

RTB Nipponkai Tourist Bureau Co., LTD
富山県石川町2-28 旅行業第288号(社)日本旅行業協会正会員

国内・海外旅行
貸切バスの手配など承ります。
お気軽にお問合せください。

砺波本店 **0120-35-6577**

〒939-1363 富山県砺波市太郎丸1-9-24 日本海ビル1F
TEL(0763)33-5577 FAX(0763)33-2538
http://www.tabizanmai.com/
E-Mail:tonami@tabizanmai.com
【他店舗】射水イータウン店・富山本社グリーンモール店・ソウル大連
JTBCグッドパートナー店 全日本空輸正規代理店

神具 祭具 授与品 御装束 その他

株式会社 民俗工芸

〒857-1162 長崎県佐世都市御本町18-1
TEL.0956-34-5500 FAX.0956-34-5511

QRコード
公式Instagram

私たちは、時代とともに刷新します。

総合印刷／企画・デザイン／HP制作

牧印刷株式会社

TEL.0763(62)0112 FAX.0763(62)3823
富山県南砺市理休333-1 www.maki-printing.com

すべて揃った張り子みくじセット
特別価格 15万円でご提供します！
(初回生産・消費税込)

製作期間 2週間程度(2024年9月30日)
追加生産 @120 (1,000個)

セット内容
① オリジナル張り子
・必要経路きり・お打ち合わせ
・型紙製作
・生産型製作
・サンプリング
・張り子製作 (1,000個/おみくじ付)
② おみくじ箱
③ オリジナルPOP (おみくじ箱専用チラシ)

おみくじ箱 オリジナルPOP

貴社だけのオリジナル
「張り子みくじ」
「おみくじ箱」
「オリジナルPOP」
製作期間 1週間程度
株式会社 牧印刷 一千乃

お焚き上げができる紙製品
他社との差別化に
参拝者数のアップに
お焚き上げができる紙製品

弊社ホームページ <https://www.ichino.co.jp>
【所在地】 〒370-0873 群馬県高崎市下豊岡町3番地
【電話番号】 TEL.027-323-5222(代)
【営業時間】 8:00 ~ 17:00

◆ 編集後記 ◆

新型コロナウイルス感染症の影響もある中、本年も当会会報発行にあたり、ご協賛ご寄稿賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

今号を発行するにあたり、昨年、自身が書いた編集後記を読み直してみました。そこには、当時(昨年七月)の状況を受けて「緊急事態宣言も一度解除され落ち着きが見られた」という一文がありました。今では考えられないことですが、当時は、あまりの落ち着きように楽観的な考え方も持っていたように思います。東京五輪も緊急事態宣言下の開催になると誰が予想したでしょうか。一年先に限らず、未来のことは誰にもわからないものだ改めて思います。ワクチン接種が進んでおりますが、これからも油断なく日々を過ごし、この惨禍、誤った行いがないように努めてまいりたいと思います。

来年こそはこの編集後記に、感染症が収まり、世の中が無事平穏となったという内容の後記を書きたいと思っております。

(魚岸)